



環境省報道発表

令和6年12月24日(火)

令和6年度大気・水・土壌環境保全活動功労者表彰の 受賞者の決定について

<岩手県、福島県、富山県及び香川県同時発表>

1. 大気・水・土壌環境の保全に関し顕著な功績のあった団体や個人に対し、その功績を讃えるため、環境省水・大気環境局長から表彰状を授与します。
2. なお、表彰状の伝達は、推薦地方公共団体等から行われます。

受賞者数：10（団体：8団体、個人：2名） 詳細は別紙のとおり

【添付資料】

- ・ 別紙 令和6年度「大気・水・土壌環境保全活動功労者表彰」受賞者一覧

以上

内容についての問合せ先
環境省水・大気環境局総務課
代 表：03-3581-3351
直 通：03-5521-8286
課 長：名倉 良雄
課長補佐：稲村 徹
係 長：小西 美代

	推薦者	団体	個人	主な功績
1	岩手県	とくていひえいりかつどうほうじんいーはとーぶ 特定非営利活動法人イーハトーブ 宇宙実践センター		平成18年から星空観察会などの各種イベントや奥州宇宙遊学館の常設展、企画展を通じて、子供たちや市民を対象に自然科学について学ぶ機会を提供し、大気環境や水質環境を保全・再生する意識の高揚に資する普及啓発活動を継続的に行っている。
2	山形県	うつくしいやまがた・もがみがわふぁーらむ 美しい山形・最上川フォーラム		県民が身近な川や水辺で環境調査(パックテストで水質調査等)を行う「身近な川や水辺の健康診断」を平成14年から毎年開催し、参加者に水辺の環境を知ってもらうことで環境保全の意識向上に寄与している。 また、河川敷を中心に散乱ごみの回収・調査(種類や数量)を毎年実施し、地域ごとにデータを可視化することでごみの問題への意識を高め、改善に寄与している。その他、海岸漂着物対策の普及啓発を積極的に行っている。
3	福島県	あいづわかまつりつみなとがくえん 会津若松市立湊学園		平成11年の開校以来、猪苗代湖の環境について学習し、湖岸の清掃活動を行っている。また、猪苗代湖の水資源と地域のつながりを詳細に学ぶため、4年生の総合的な学習の時間に地域の協力を得ながら猪苗代湖や流入河川、水資源の活用現場等を調査し、その成果について学習発表会等を通じて地域住民へ還元することで、持続可能な利用の視点を含めた水環境保全に対する啓発活動を実施している。
4	富山県	ゆうきゅうのもりじつこういんかい 悠久の森実行委員会		地域住民に、ホクリクサンショウウオを始めとする呉羽丘陵に生息する生き物の価値を周知し、その繁殖や生息に必要な豊かな水辺と森などの自然環境を保全する活動への参加を促進するため立ち上げた「ホクリクサンショウウオ保全プロジェクト」の中で、生息地における生育状況等を調査する生息地調査、生息環境の整備を行うとともに、地元の小学校での出前授業や里親事業等を通じた環境保全活動への普及啓発を実施している。
5	富山県	じょうがんじがわのせいりゅうとさくらをあいするかい 常願寺川の清流と桜を愛する会		常願寺川の周辺環境の保全を目的として、地元の小学校と連携して河川水質や水生生物の調査を実施することで環境学習の機会創出や保全活動の普及啓発を行うとともに、桜の名所として知られる「岩峯野桜づつみ」の桜の剪定や防除、草刈りやごみ拾いなどの清掃活動を継続的に実施している。
6	滋賀県		いしやま としのり 石山 利則	民間企業の工場において、環境保全担当者(責任者)として勤務する傍ら、環境保全に関する普及啓発を目的とする湖南・甲賀環境協会に参画し、過去に会長職を務めるなど中心的な役割を担っておられる。また、県や市の設置する審議会・協議会の委員を務めるなど地域の環境保全意識の高揚や公害防止に関する知識・技術の普及・啓発に貢献されている。
7	徳島県	とくしましぜんかんさつのかい とくしま自然観察の会		平成6年度から、多様な生物が生息する吉野川の水環境保全について意識向上を図るため、河口の干潟で生物観察会を実施するとともに、生物の生息場所を保全するため、干潟の清掃活動に取り組み、地域の水環境保全に貢献している。また、令和元年度からは、県の環境学習講座に協力し、地域での水環境保全活動を担う人材の育成に尽力している。
8	香川県	あおかわまちふじんかい 大川町婦人会		平成13年に県が「弥勒池」を「残したい香川の水環境50選」に認定し、平成24年から現在にかけて「弥勒池」の水環境保全推進員として当該団体を委嘱している。 年に2回、弥勒池近辺のみろく公園で清掃活動を行っている。また、東部溶融クリーンセンター視察や海ごみ回収船美讃の研修会等の環境学習会を積極的に開催している。
9	香川県	ほんじまちくちいきづくりすいしんきょうぎかい 本島地区地域づくり推進協議会		平成13年に県が「園の洲(そののす)」を「残したい香川の水環境50選」に認定し、平成20年から現在にかけて「園の洲」の水環境保全推進員として当該団体を委嘱している。 年に2回、園の洲近辺の泊海岸で清掃活動を行っている。また、年に6回、泊海岸及び屋釜(やがま)海岸で環境パトロールを実施し、地域における環境問題の把握に努めている。
10	神戸市		みやかわ まさみつ 宮川 雅充	幹線道路近傍の環境に対するリスク認知、道路交通騒音や航空機騒音の影響等、大気環境の保全に関する研究に従事。 平成25年10月から神戸市環境影響評価審査会(神戸市附属機関)の委員として、騒音・振動の分野を中心に、事前配慮や環境影響評価、事後調査に関する基本的事項及び重要事項を審議いただいている。

団体 8

個人 2

合計 10